

令和 7 年 2 月 7 日

保護者 様

加古川市立平岡中学校
校 長 松 浦 幹 雄

学校評価アンケート結果報告について

余寒の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校教育にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、過日実施いたしました学校評価アンケートにご協力していただき、大変感謝しております。集計結果を下記にまとめましたのでご報告いたします。

学校としましては、本アンケートの結果を真摯に受け止め、今後の教育活動に生かしていく所存です。今後も平岡中学校の子どもたちの健やかな成長のために、一層のご支援とご協力をお願いいたします。

記

1 生徒アンケート結果から

- ・昨年度より、朝読書の時間を通して、読書の習慣がついてきたとの回答が増加している。特に1年生の割合が最も高く、新入生が積極的に読書に取り組んでいることがわかりました。今後、さらなる読書習慣の定着を目指します。
- ・「生徒会活動や委員会活動は、活発にできた。」「休み時間は楽しく過ごせた」の項目では、肯定的回答が昨年度を上回り、よりよい学校生活が送れていることがうかがえます。生徒主体での活動を促進しつつ、教職員の効果的サポートも行いながらより充実した学校生活が行えるようにします。
- ・「交通ルール等の社会の決まりを守って通学している」の項目では、ほとんどの生徒が決まりを守っているという回答をしている一方、地域からの交通マナーに関しての苦情があるので、さらなる生徒達への指導を行い、地域から愛されるような生徒育成を目指します。

2 保護者アンケート結果から

- ・「お子さんは、あいさつができています」「授業参観・個別懇談会など来校する機会は、よく設けられていると思う」の項目が、昨年度より肯定的な回答が増えており、本校の開かれた学校づくりがおおむね達成できていると思われます。
- ・「お子さんのことについて、担任などに気軽に相談できる」「お子さんは、学習習慣が身についている」の項目では、昨年度と比較して否定的な回答が増えていました。お子さんの相談体制に関しては、信頼関係を築くための工夫を怠らず、保護者が安心して相談できる環境づくりを行います。また、学習習慣については学習意欲を引き出すような指導方法や、家庭学習の助言や支援を充実させ、子供たちが自発的に学習に取り組めるようサポートします。

3 教員アンケート結果から

- ・「指導計画は、生徒の興味・関心を広げ、意欲的に学ぶことができるように工夫している」「生徒が、基礎・基本を身につけ、学ぶ意欲を高める授業を展開している」の項目では、昨年度より授業展開の工夫がなされていることがわかりましたが、保護者アンケートより、学習習慣が身につけていないとの回答が多かったことから、学習習慣の動機づけを強化するための授業改善を行っていきます。
- ・「いじめ問題について危機意識をもって取り組んでいる」の項目では、本校職員全員が小さいいじめも見逃さない意識で指導しています。現状に満足せず、生徒一人一人に寄り添いながら教育活動を進めて参ります。